

今後、取り組む予定の対策

社名	内 容
a	<ul style="list-style-type: none"> ・照明のLED化 ・照明用人感センサーの設置 ・経年劣化が進んだ工場の空調・熱源設備の更新
b	<ul style="list-style-type: none"> ・熱交換機の洗浄による熱交換率向上、人感センサー付きの照明やエスカレーターへの導入
c	<ul style="list-style-type: none"> ・照明をLEDに更新
d	<p>【A工場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外灯（水銀灯）から高効率照明ランプへの更新 ・工場内の照明をLED化に更新 <p>【B工場】</p> <p>2018年度に引き続き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱源設備の更新（2019年度） ・新型輪転機とその他の輪転周辺機器およびその他生産設備の更新（2019年度） ・工場内外の照明のLED化（2019年度）
e	<ul style="list-style-type: none"> ・更新期を迎えた照明および器具故障した照明のLED化（順次更新のため長期的に継続中） ・老朽化した熱源機器・空調機の更新 <p>A工場、B工場、C工場について今後数年かけて1台ずつ更新</p>
f	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞制作用サーバーの更新およびクラウド化（サーバー冷却用空調負荷の低減を含む）（2020～23年） ・生産設備（印刷センター）の集約化・効率化（2019～20年）
g	<ul style="list-style-type: none"> ・申請フォームの電子化（2018年一部取り入れ中、準備でき次第随時実施予定）
h	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの取り組みを継続的に行っていく。
i	<ul style="list-style-type: none"> ・館内の蛍光灯（直管型）を全てLEDに更新予定（2020年度をめどに計画中）

社名	内 容
j	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪本社、名古屋本社、西部(福岡)本社とも冷暖房の空調機器の温度設定をこれまで以上に徹底していく。大阪本社が入居しているテナントビルの照明器具はLEDで統一。名古屋本社も天井照明がLEDに変更された。西部本社においてもLEDへの交換が進むと予想される。自社ビルではないため、当社の判断だけでは進めることができないが、社員1人1人の省エネ意識を高める告知活動は継続していきたい。
k	<ul style="list-style-type: none"> ・全館照明LED化
l	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞の「自社での印刷」から「外注」へ移行
m	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きオフィス内照明のLED化（2019年度）
n	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きビル共用部および事務室照明のLED化
o	<ul style="list-style-type: none"> ・本社・支社：全社的に蛍光管をLEDに交換 ・印刷工場：空調機器およびコンプレッサー運転スケジュール変更（台数制御、2019年度）
p	<ul style="list-style-type: none"> ・外灯のLED化（2019年度） ・浴室の改修（浴槽の半減、照明のLED化、2020年度）
q	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷工場照明LED化（時期未定）
r	<ul style="list-style-type: none"> ・未LED個所のLED更新
s	<ul style="list-style-type: none"> ・R22冷媒使用の老朽エアコン更新
t	<ul style="list-style-type: none"> ・本社：照明のLED化（2019年6月完了） ・支社：空調設備更新（2019年7月完了）、照明のLED化（2019年9月予定） ・工場：照明器具のLED化
u	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した設備を更新する際、省エネ対応の設備を導入する。
v	<ul style="list-style-type: none"> ・照明器具の更新（LEDに更新）（2019～23年度） ・空調機更新（2019～23年度） ・熱源機器の更新（貫流ボイラ、冷凍機等）

社名	内 容
w	・ A 本社のHf蛍光灯のLED化（2020年）
x	・ A 本社 4階フロア照明をLED器具に更新（2019年度）
y	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「長良川を美しくする運動」の継続発展 ・ 損紙削減、リサイクルの推進 ・ 社内照明のLED化促進
z	<ul style="list-style-type: none"> ・ 輸転機の更新。これにより消費電力の減少から省エネが見込まれる（2022年稼働）。 ・ 印刷工場の照明のLED化。予算の関係から、難航している（2030年までには実施したい）。
a a	・ パッケージエアコンの更新。LED化工事（時期未定）
a b	・ 空調システムの見直し（R1はチラーの入れ替え）
a c	・ 削減目標数値の設定や、その達成に向けた社内の意識改革を推進していきたい。また、社内照明のLED化をさらに進めていく予定。
a d	・ A工場発送ゲートLED照明化
a e	・ 照明を従来の蛍光灯からLEDへ交換（本社ビル 2019年）
a f	・ 照明のLED化（毎年少しずつ）
a g	・ 古紙回収
a h	<ul style="list-style-type: none"> ・ 植林事業 ・ 新聞古紙回収
a i	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本社:4階CPU室エアコン（3台中1台）更新工事（2019年度予定）。 ・ 本社:照明器具を段階的にLED器具へ更新（実施年度は未定）。 ・ 本社:UPS設備更新工事（実施年度は未定）。 ・ 本社:エアコンを段階的に更新（実施年度は未定）。

社名	内 容
a j	・印刷工場にLED照明器具の導入（2019～22年）
a k	・CTPの更新を今年度実施予定。印刷刷版について無処理版の導入、現像レスとなることから現像液や使用後の産廃回収が必要なくなり環境にもやさしくなる（コスト減）。
a l	・エアコンの室内洗浄
a m	①階段照明更新(印刷工場) 原油換算効果 2.1kl/年 6月完了 ②屋外水銀灯の更新(印刷工場) 原油換算効果 0.9kl/年 6月完了
a n	・富士フイルムが提唱する「Green Graphic Project」への参加
a o	・本社ビル各階の消費電力を測定するなど、今後の省エネ計画の策定に役立てようと考えている。
a p	・機器設備更新の際は、省エネ効率の高い機器を導入する。
a q	・社員への啓発活動（空調使用、廃棄物の分別徹底など）